



けやきっ子

東根市立東根小学校

学校だより

No. 4

平成26年8月27日発行

充実した2学期に 合言葉は「本気で！」

8月19日の2学期始業式に、元気な日焼けした顔が、そして様々な体験を積んでたくましくなった顔がそろいました。何よりも嬉しいのは、交通事故が1件もなかったことです。子どもたち一人一人が『夏休みのやくそく』をしっかりと守ってくれたからだと思います。保護者のみなさまや地域のみなさまの声掛けにも、心より感謝申し上げます。

さて、2学期は1年のなかで最も長く、最も力をつけられる学期です。始業式で、2学期が児童全員にとって充実したものになるよう、3つのキーワードを示しながら、子どもたちにこんな話をしました。



「行事」に本気で取り組もう

運動会、けやきっ子文化祭、4年生東根市小学校音楽会参加、6年生修学旅行と、2学期は大きな行事も目白押しです。それぞれの行事にめあてをもって、本気で取り組みましょう。

「勉強」に本気で取り組もう

以前、朝会で、「考えるときは頭から湯気が出るほど考えよう。書くときは鉛筆の先から煙が出るまで書こう・・・」と、本気で学ぶことの大切さを話しました。2学期は、第一中学校の先生やさらに多くの学習ボランティアの先生に入ってください。一生懸命考え、分かるまで本気で取り組みましょう。



「相手」のことを本気で考えよう

自分が言われて嫌なこと、されて嫌なことは、相手も嫌に決まっています。自分だったらどうだろうと、本気で考えてください。「思いやり」の心が育つよう、すべての学級で話し合ってください。

呼び捨ても止めましょう。名前にさんや君をつけて呼ぶことは、相手を大切にする第一歩です。



古城が丘 点描

全校生で手分けして作成したしおりが大人気です。

山形デスティネーションキャンペーンに合わせた児童会の取り組みのひとつがしおり作りです。マスコットの「ケヤリン」と大けやき紹介が入っています。

夏休み中、大けやき前に置いていたところ、お客様に大人気で、あっという間になくなってしまいました。今、大急ぎで追加製作しています。

